

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 再測定 >

(データ集約 : 2/28)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (T-1) (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (T-2-1) (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点) ¹		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	2017年2月6日 8時00分		2017年2月6日 7時15分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.012	0.00	0.037	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.084	0.00	0.24	0.00	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

詳細分析(リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法)による分析結果を記載。

分析機関：(財)九州環境管理協会

¹ 台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、代替としてT-2地点(1~4号機放水口から南側に約330m地点)において試料を採取。(2016年9月16日~) さらに、1~4号機放水口から南側に約280m地点へ移動して試料を採取。(2017年1月27日~)

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 2/28)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (T-1) (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (T-2-1) (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点) ¹		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	2017年2月27日 7時00分		2017年2月27日 7時35分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.55)	-	ND(0.68)	-	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.67)	-	ND(0.62)	-	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.55)	-	ND(0.68)	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

1 台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、代替としてT-2地点(1~4号機放水口から南側に約330m地点)において試料を採取。(2016年9月16日~) さらに、1~4号機放水口から南側に約280m地点へ移動して試料を採取。(2017年1月27日~)

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 20km圏内 >

(データ集約 : 2/28)

採取場所	請戸港南側(T-6) (5,6号機放水口から北側に約5.5km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	2017年2月8日 9時30分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.0063	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.033	0.00	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

詳細分析(リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法)による分析結果を記載。

分析機関: 東京パワーテクノロジー(株)

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第二原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 2/28)

採取場所	福島第二 北放水口付近 (T-3) (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)	福島第二 岩沢海岸付近 (T-4) (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)			
試料採取日時	2017年2月8日 14時05分	2017年2月8日 14時45分	炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)		試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)
Cs-134 (約2年)	0.0067	0.00	0.0081	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.045	0.00	0.040	0.00	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

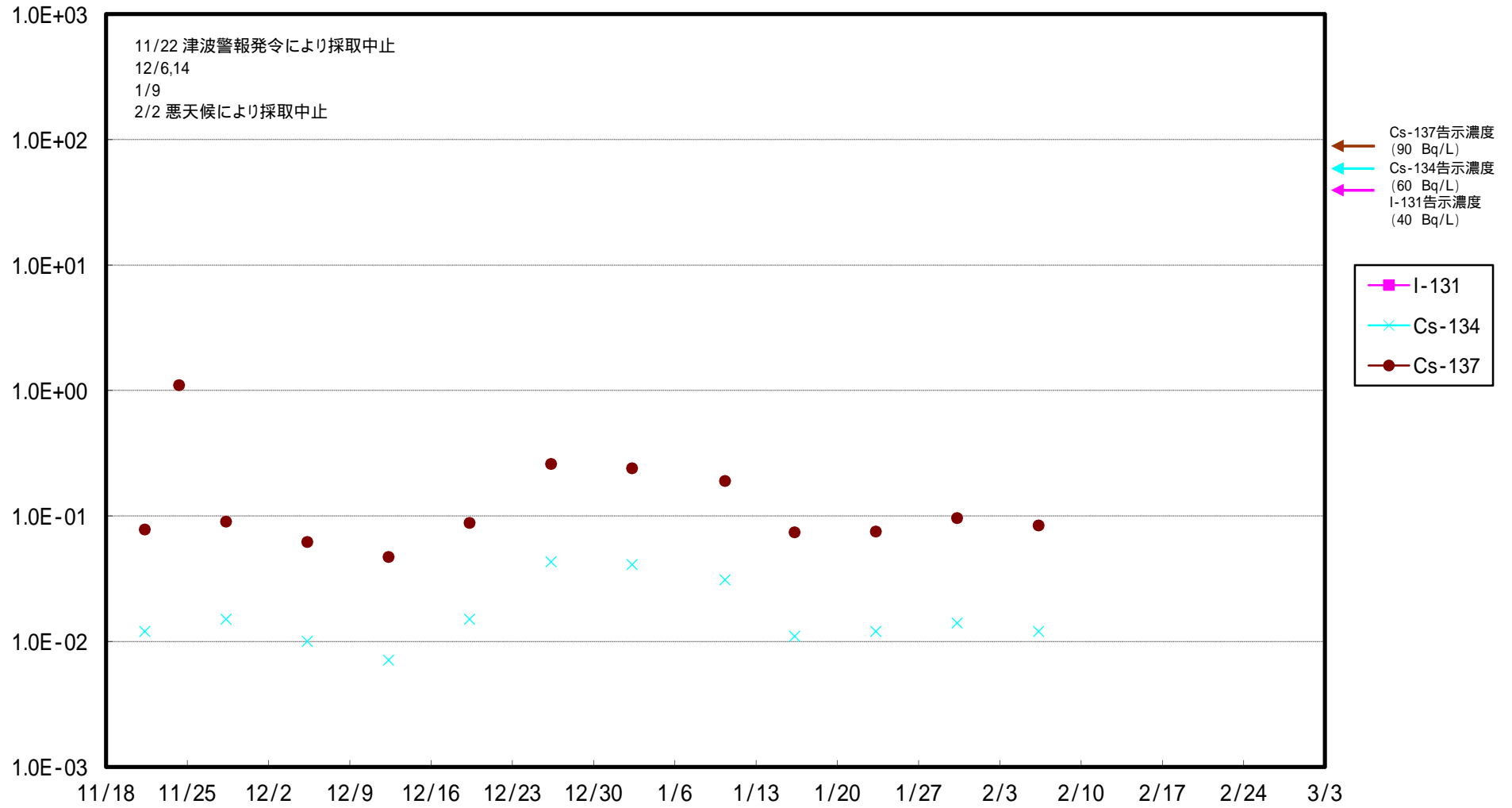
二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

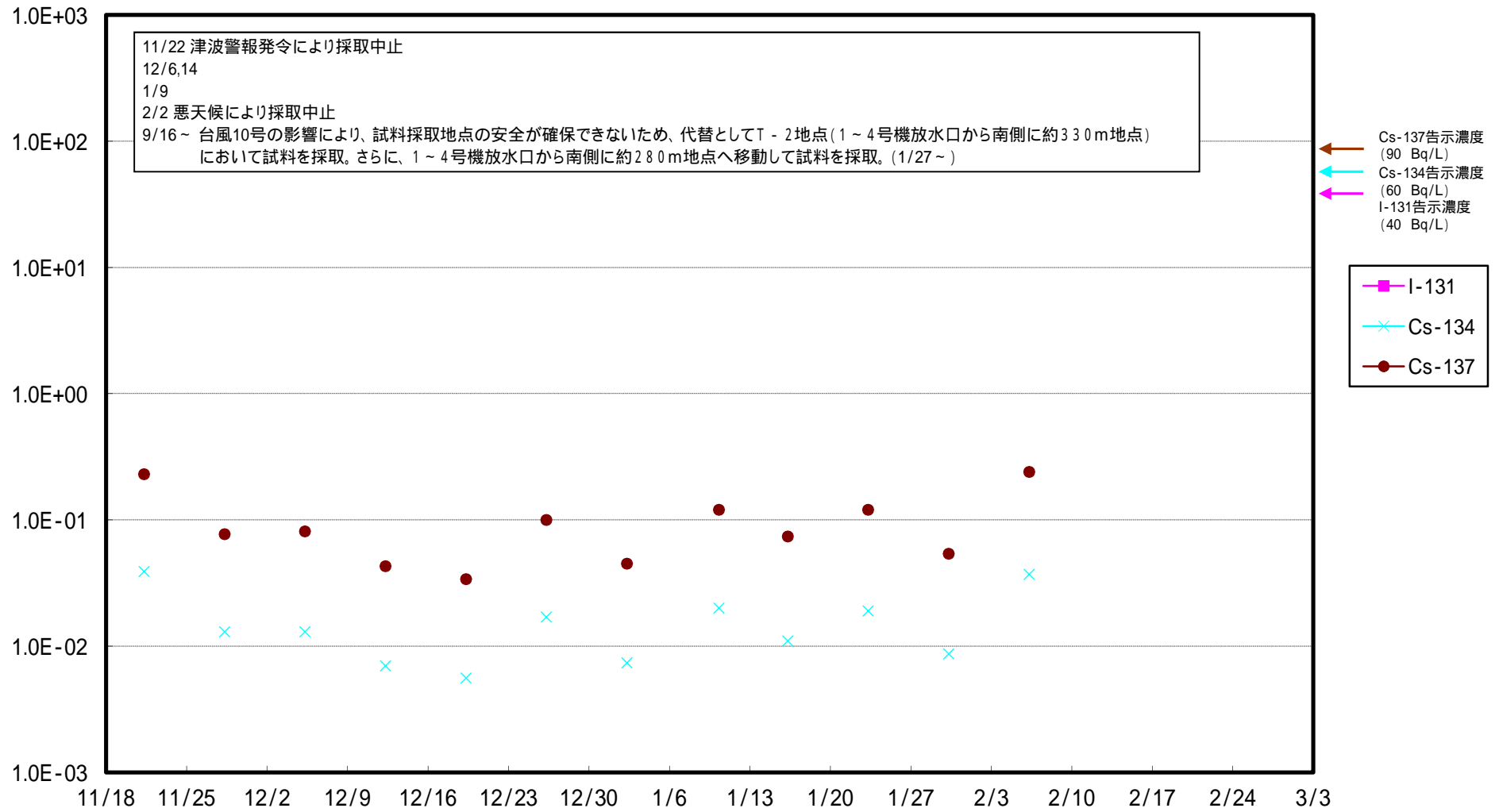
詳細分析(リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法)による分析結果を記載。

分析機関: 東京パワーテクノロジー(株)

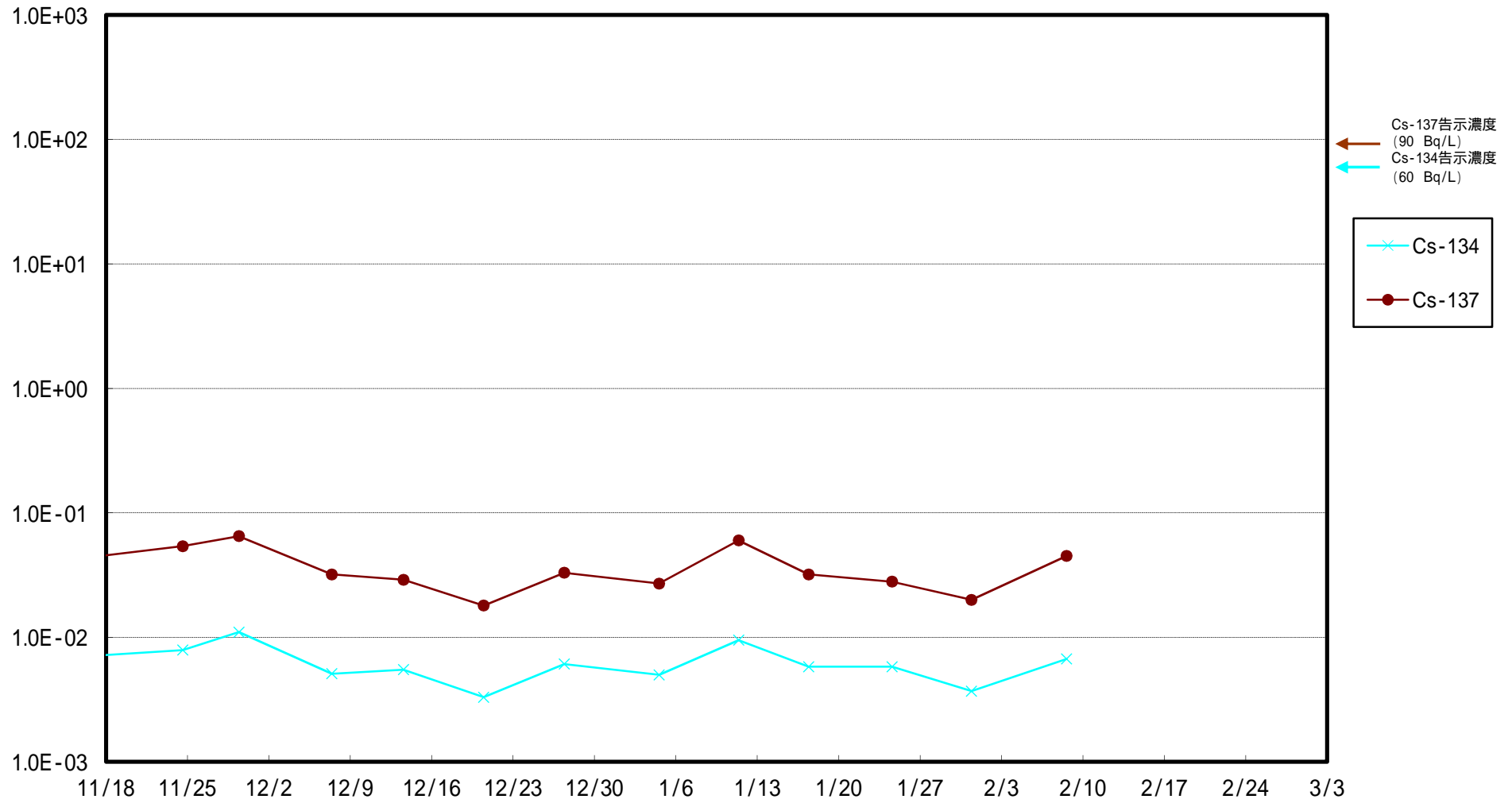
福島第一 5,6号機放水口北側(T-1) 海水放射能濃度 (Bq / L)



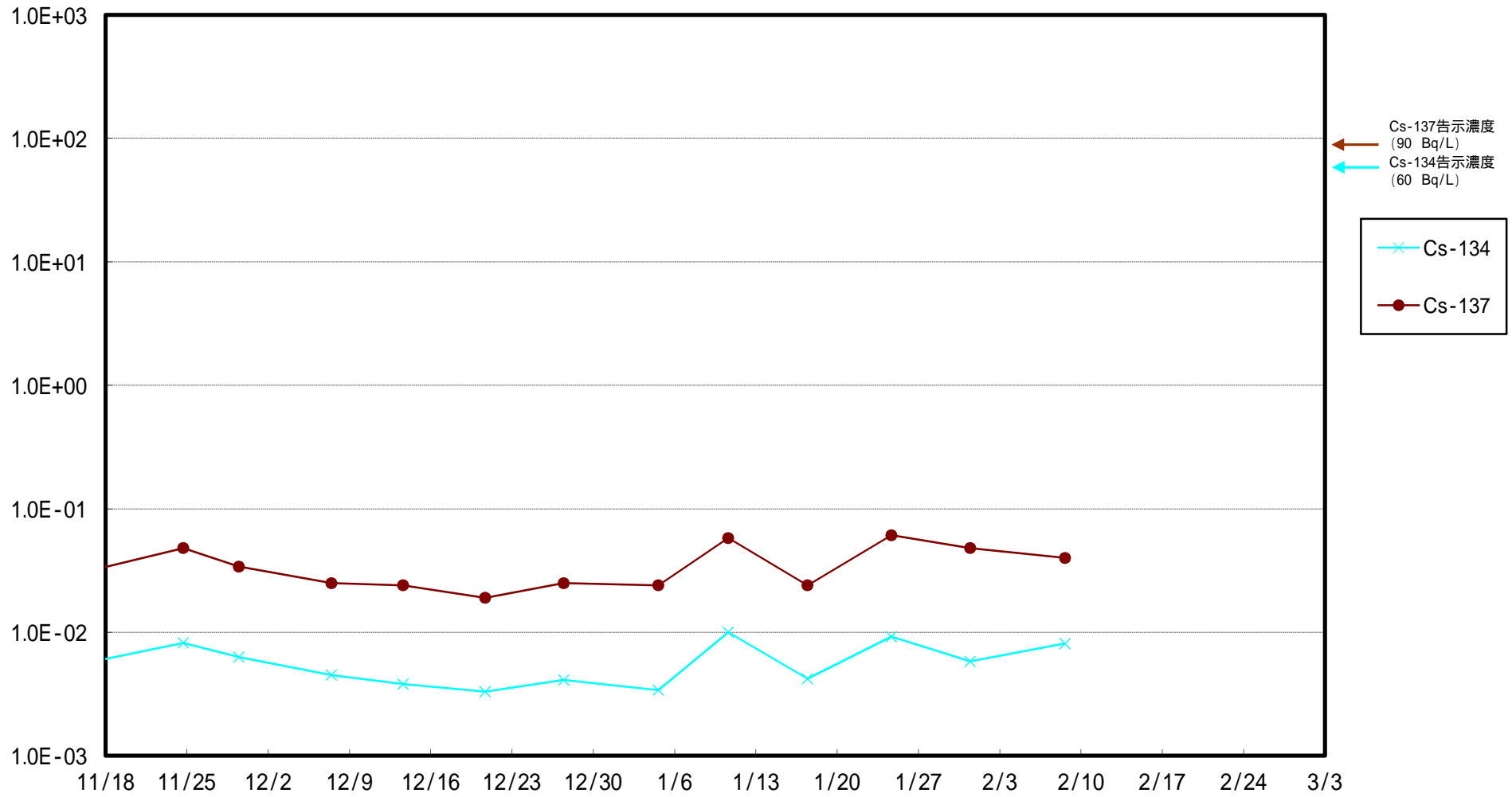
福島第一 南放水口付近(T-2-1) 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第二 北放水口付近(T-3) 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第二 岩沢海岸付近(T-4) 海水放射能濃度 (Bq / L)



請戶港南側(T-6) 海水放射能濃度 (Bq / L)

